

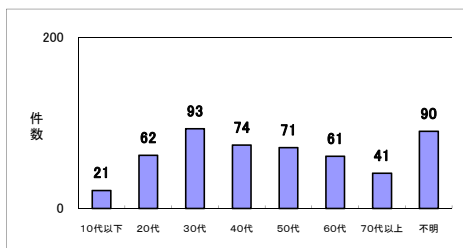
平成23年5月分の消費生活相談の概況

- 5月の相談件数は、513件で〈表1〉のとおりです。前年同月(512件)と比べ、1件の増加です。
- 総相談件数513件のうち、「不当請求」と判断される相談は131件で、前年同月(142件)と比べ、11件の減少です。
- 契約者の年代別相談件数は、〈図1〉のとおりです。30代が一番多く93件、以下40代74件、50代71件の順です。
- 相談の多かった商品・サービスは、〈表2〉のとおりです。第1位は「インターネット情報」で、以下「消費者金融(サラ金)」、「工事・建築」、「商品一般」、「不動産貸借」となっています。

〈表1〉

区分	総相談件数			販売購入形態別相談件数								危害・危険		不当請求	
	件数	うち 苦情相談		店舗購入	訪問販売	通信販売	マルチ・マル チまがい	電話勧誘 販売	ネガティ ブ・オブ ション	その他 無店舗	不明・無関係	危害	危険	うち架 空請求	
5月	件数	513	467	137	46	169	3	11	0	5	142	6	1	131	6
	構成比 (%)	100.0	91.0	26.7	9.0	32.9	0.6	2.1	0.0	1.0	27.7				
累計	件数	1,046	968	269	87	331	9	41	1	10	298	8	3	277	17
前年同月	件数	512	471	128	48	161	6	27	0	4	138	6	0	142	12

〈図1〉 年代別相談件数



〈表2〉 商品・サービス上位5品目

順位	商品名等	件数	主な内容
1	インターネット情報	125	アダルト情報サイト、出会い系サイトなど
2	消費者金融(サラ金)	35	消費者ローン
3	工事・建築	21	新築・増改築工事、ガス工事など
4	商品一般	20	特定できない商品(架空請求ハガキなど)
5	不動産貸借	18	賃貸アパート、借家など

お知らせ

未公開株・社債購入トラブル

★怪しい儲け話に要注意！！

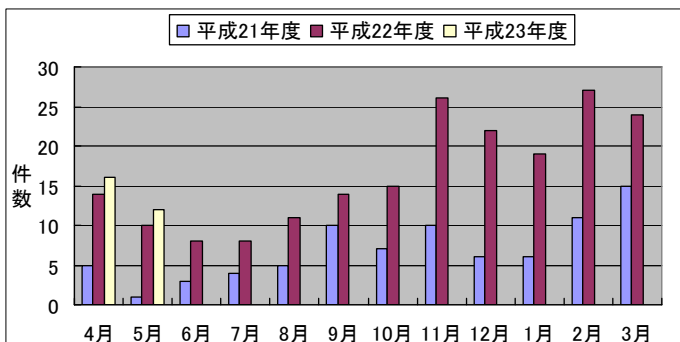
未公開株や社債の購入トラブルが後を絶ちません。

相談の特徴は、①高齢者からの相談が多いこと、②支払額が高額であること、③過去に被害にあった人を再び勧誘することなどです。「うまい儲け話」には、要注意！耳を貸さないこと、手を出さないことです。

お金を支払ってしまうと取り戻すことが大変難しいので、おかしいな、困ったなと思ったら、お近くの消費生活センターや消費生活相談窓口にご相談ください。

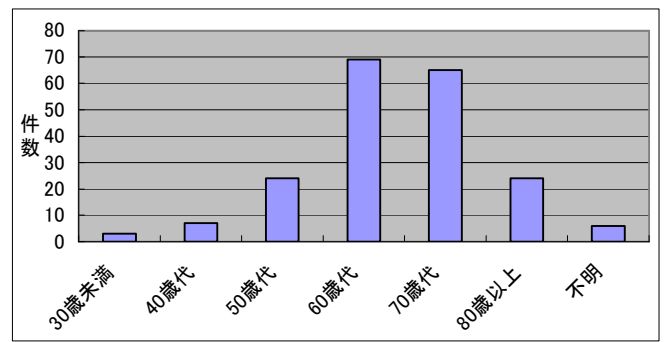
〇月別相談件数の推移

全ての月で、前年より増加。



〇年代別相談件数(平成22年度)

高齢者(65歳以上)からの相談が多く、6割強を占める。



※件数は県内の相談件数

新潟県消費生活センターの来所相談は予約制です。まず、電話でご相談下さい。相談電話 025-285-4196